



学校法人森島学園

専門学校 富士リハビリテーション大学校

令和3年度（2021年度）報告書（要旨）

I. 令和3年度 総括

1) 学籍および教育活動について

在籍 239名/260名 (91.9%)

2021年4月1日現在

	1年生	2年生	3年生	合計	在籍率
理学療法学科	44	40	51	135/140	96.4%
作業療法学科	39	32	33	104/120	86.7%
	83	72	84	239/260	91.9%

留年者 作業1年生：1名

在籍 230名/260名 (88.5%)

2022年3月31日現在

	1年生	2年生	3年生	合計	在籍率
理学療法学科	41	38	51	130/140	92.9%
作業療法学科	36	31	33	100/120	83.3%
	76	68	84	230/260	88.5%

<退学者> 理学 1年生：3名、2年生：2名、 作業 1年生：3名、2年生：1名

<休学者> 理学 1年生：1名 作業 なし

在籍 230名/240名 (95.8%)

2022年4月1日現在（予定）

	1年生	2年生	3年生	合計	在籍率
理学療法学科	45(休1)	41	37(旧2)	124/120	103.3%
作業療法学科	40	35	31(旧4)	106/120	88.3%
	85(休1)	76	68	230/240	95.8%

留年者 理学2年生：1名、作業1年生：1名、 休学者 理学 1年生：1名

令和3年度は新学則適用（4年制カリキュラム）の2年目として、新たな段階に向け継続的に教育課程を推進することができた。また、両学科合計6名の旧カリキュラム適用者の教育課程についても、教科担当や時間割設定が複雑化する中、教務部の努力により滞りなく終了することができた。令和3年度の新入生は82名（理学44名、作業38名）であり、少子化が加速度的に進む中、年度当初の在籍者数は全体で90%以上を確保することができた。

新型コロナウイルス感染拡大とそれに伴う「緊急事態宣言発出」・「まん延防止等重点措置」への対応は、概ね令和2年度と同様であり、学園祭などの学内行事は中止または延期とし、外部委員等が参加する会議はZoomを活用したオンライン形式とした。一方、臨床実習に受入施設の急な変更等が多くみられ、代替施設への依頼や学内演習などの対応で苦慮したが、両学科の適切な対応により所定の教育課程を修了することができた。

①**学籍関係**：新入生は82名（定員80名）、年度当初の在籍者数は239名（定員260名）・在籍率91.9%であり、年度末の在籍者数は230名（定員260名）・在籍率88.5%であった。新入生が定員に達し、退学者が少人数であったことが在籍者数の改善に繋がったものと考えられる。

②**教育概要**：今年度は休校措置等の特別な対応はなく、基本的には登校・対面授業を行ったが、必要に応じICTを活用し分散・遠隔授業を行った。また、実習授業は密集・密閉を避け、手指消毒や環境清拭などの基本的な感染対策を徹底した。なお、臨床実習においては代替施設の調整、学生の配置変更、宿泊施設の変更等、公文書の発行など、教務部・事務部が協力的に取り組み適切に対応できた。学生には「健康管理チェックシート」の提出を義務付け、家族を含め感染の可能性（濃厚接触等）が疑われる場合には迅速に報告するように指導するとともに、自治体や保健所の判断および検査結果を確認し、必要に応じて「公認欠席」の措置をとった。

③**FD活動・学術研修活動**：教育力向上及び専門分野における学術活動については、ほとんどの研修会・学会がオンラインにて行われたが、原則として学校に出勤して参加することとした。学生による授業評価及びその結果の公開、学生FD委員会、教員研修会を実施した。浜松・富士教育懇談会は授業参観のみ実施できた。尚、教員の臨床研修は「緊急事態宣言」発出時には中止とし、国家試験前の2022年1～2月の2ヶ月間は臨床研修を休止として、学校勤務とした。

2) 学則および4年制移行・学校名変更について

新カリキュラム（4年制教育課程）の変更承認がなされ、令和3年度は2年目となる。昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実技授業及び臨床実習では多くの対応や調整が必要となった。また、旧カリキュラム適用者には、別のプログラムで時間割を設定するなど大変苦慮したが、両学科長を中心に滞りなく教育課程を実施することができた。尚、学校名変更及び修業年限については、高校生や保護者、高校教諭などの理解は大きく向上したものと考えられる。

3) 学生の課外活動および健康管理等について

① 学生相談室：こころの相談室（臨床心理士 鈴木先生）

学生利用：4件、教員利用：10件、相談室だよりの発刊、教員研修：1回

② 学生の健康管理

1) 学生健康調査：調査票をガイダンス時に配布し、回収・集計。調査票は学籍簿に保管

2) 新型コロナウイルス感染拡大への予防対策

- ・ 学生健康管理係を設定し、健康チェックシートの記載・回収、教室等の換気を徹底
- ・ マスク着用、手洗い・うがいの励行（手指消毒）、3密回避、行動制限などの感染対策を実施。特に、臨床実習の2週間前から実習中の行動には保護者への協力も含め注意喚起した。
- ・ 学生には「健康管理チェックシート」の提出を義務付け、家族を含め感染の可能性（濃厚接触等）が疑われる場合には迅速に報告するように指導するとともに、自治体や保健所の判断および検査結果を確認し、必要に応じて「公認欠席」の措置をとった。

3) 予防接種：

新型コロナワクチン接種：富士市・医療従事者枠、集団接種

	7/6-7/27	7/7-7/28	7/13-8/3	7/14-8/4	学生の接種率
1回目/2回目	60名	60名	72名	40名	97~100%

会場：湖山リハビリテーション病院（バス貸切）、

事務手続き：富士市との折衝、保護者への連絡、ワクチン接種者名簿作成、

接種会場への移動手段確保、副反応への対応、他

インフルエンザ予防接種：学校医・鈴木内科医院、例年通り両学科・全学年で実施

3) 麻疹・風疹・水痘・ムンプス・B型肝炎：各自かかりつけ医にて実施。

4) 「熱中症予防月間（2021/5/31～9/24）」、「感染症予防強化月間（2022/1/17～2/18）」

③ 学友会行事・サークル活動・地域貢献活動・その他

新入生セミナー（交流会）：学内にて分散開催、学園祭（ふじゆめ祭）：中止

サークル活動：サッカー部、野球部 専門学校県大会に出場

地域貢献：富士市健康まつり、キウイマラソン、その他施設のイベントは中止

4) 学生募集・広報活動について

高校訪問、進学ガイダンスなど学生募集のための広報活動は宮崎主任（広報担当）を中心に積極的に実施。OCは感染対策を徹底し、来校型を原則として実施、多大な成果を得ることができた。また、指定校説明会は昨年同様に最多の参加を得る事ができ、「出張授業」が増加傾向にあることから、高校との関係性が強化されてきたと考える。出願状況より入学者選抜ではAO総合型及び指定校推薦への依存度が高く、作業療法学科では第2志望での合格者がやや増加傾向にある。

5) キャリア支援および保護者会等について

キャリア支援「就職説明会」（年2回）：夏・秋共に施設毎の個別説明を含め全てオンラインにて開催した（オンライン開催の利点多数）。参加施設数は例年とほぼ同数、市村学生担当課長を中心に円滑に運営することができた。保護者会（年2回）：オンライン開催とし、在校生、卒業生、保護者代表の講演は事前収録とした。保護者からは肯定的な意見が多く寄せられた。

6) 人事について（敬称略）

- ・ 新任 作業療法学科 専任教員 古屋 亜由美
- ・ 教員長期研修（2022/1/5～3/5）：理学療法学科・白井英彬、作業療法学科：古屋亜由美
- ・ 教育職員の称号付与：森島学園 理事会にて承認

7) 各種認定（公的機関の認定事項）

- ・ 世界作業療法士連盟（WFOT） 認定校
- ・ 一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 認定校（両学科：2回目）
- ・ 文部科学大臣認定 職業実践専門課程 認定（両学科）
- ・ 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 資格取得認定校

8) 新型コロナウイルス感染拡大防止の対策等（理事長通達、関係省庁・県当局からの通知遵守）

- ①休校（休業）措置なし、適宜 ICT を活用した遠隔授業、全校集会、他
- ②学生（保護者含む）に対する指導等：感染防止マニュアルによる指導、健康管理チェックシート提出、登校時の検温、飲食時の注意喚起、発熱等の症状について報告・連絡・相談の徹底、実習授業に関わる工夫、各種連絡文書の発送、その他
- ③学内環境の整備：教室等の換気の徹底、消毒用エタノール・ペーパータオル・非接触型体温計の設置、実習機材（治療用ベッド、治療台など）の消毒、エアコンのウイルス除去装置、その他
- ④臨床実習の対応：行動制限（実習開始前～実習中）、受入施設の調整、PCR 検査等の実施支援、その他

II. 令和3年度 年間行事（オープンキャンパスの実績・各種予防接種は除く）

月	日	行事名
令和3年 (2022年) 4月	1日	午前＝新2・3年生:ガイダンス・全校集会、午後＝新入生:ガイダンス 縮小開催
	2日	第17回入学式及び後援会総会 分散開催(講堂・一般教室)
	12日	障害者スポーツ指導員認定証 授与式
	16日	新入生セミナー・交流会 学内にて分散開催
	21日	第1回学校関係者評価委員会、臨床実習システム 説明会(PT:21日、OT:23日、学生:30日)
	22日	学生健診①
5月	9日	第1回 保護者会(オンライン):参加者 64名
	10日	臨床実習Ⅲ(前期) 両学科開始
	20日	学生健診②
	25日	森島学園 令和2年度 第1回理事会・評議員会
6月	16日	指定校説明会:20校(22名)参加
	18日	人体解剖学 見学実習:浜松医科大学(2年生)
	23日	第1回教育課程編成委員会(PT学科)
	30日	教職員会議(学内オンライン):学校関係者評価および今年度方針の確認など
7月	2日	臨床実習Ⅲ(前期):PT学科終了、9日:臨床実習Ⅲ(前期):OT学科終了
	14日	第1回就職説明会(オンライン) 施設数:全体:37(県内:16)、個別:50(県内:22)
	20日	全校集会:優秀賞の表彰式(学内オンライン)
	21日	前期授業最終日、大掃除
	27日	前期末定期試験(7月26日～7月30日) 授業進度による分散的实施科目あり
8月	4日	森島学園 令和2年度 第2回理事会・評議員会 臨床実習Ⅲ(後期):PT学科開始、10日:OT学科開始(ワクチン接種により期日変更)
	25日	第1回 教育課程編成委員会(OT学科)
	30日	後期授業開始(1・2年生) ※臨床実習Ⅱ(PT学科):中止⇒令和4年1月に延期
9月	1日	防災訓練
	12日	入試A日程、AO出願審査(A日程:出願0人、AO出願審査:新規集団課題、判定会議:14日)

10月	1日	臨床実習Ⅲ(後期)終了:PT学科、8日:OT学科(一部学内実習にて対応)
	2日	臨床実習指導者研修会(10/2-3、本校会場、参加者:49/50、講師5名)
	12日	第2回就職説明会(オンライン)施設数:全体:30(県内:14)、個別:44(県内:21)
	20日	第2回教育課程編成委員会(PT学科)
	24日	入試B日程(入試B日程・AO出願 判定会議:26日)
11月	7日	第2回保護者会第(オンライン):参加者約57名
	10日	第2回学校評価関係者委員会
	24日	浜松・富士 合同教育懇談会(授業参観のみ)
12月	2日	後期末定期試験:3年生(12/2-3)
	5日	入試C日程(判定会議:7日、スカラシップチャレンジの判定含む)
	6日	森島学園 令和2年度 第3回理事会・評議員会
	13日	臨床実習Ⅰ(両学科:1年生)12/13-17
	15日	卒業判定会議(卒業発表:16日)
	18日	第1回プレ・スクーリング・開講式(内田・宮下・市村紋・三田)
	23日	教員研修会(鈴木先生:臨床心理士)
令和4年 (2022年) 1月	4日	年始業務開始、(後期末定期試験:分散の実施 R3.12月~R4.1月)
	5日	理事長 年頭ご挨拶、3年生:開校延長1/6-2/17、休日開校1/15-2/13
	9日	入試D日程(判定会議:11日)
	11日	臨床実習Ⅱ開始(PT学科2年生)1/11-21...R3.8月予定を延期実施
	17日	臨床実習Ⅱ開始(旧カリ PT:1/17-2/8、OT:1/17-2/17)
	19日	ICT勉強会(①1/19、②2/16、③3/16)
	22日	第2回プレ・スクーリング(宮下・三田・内田)
	26日	第2回教育課程編成委員会(OT学科) オンライン 学外委員3名
2月	3日	全校集会、消費者教育出前講座(1年生2/3、2年生:3/2、3年生:2/21)
	6日	入試E日程(判定会議:7日)
	19日	第3回プレ・スクーリング(オンライン:宮下・三田)
	17日	1年生:進級判定会議(進級発表:2月18日)
	20日	第57回理学療法士・作業療法士国家試験
	24日	臨床実習指導者会議(オンライン 午前:PT学科、午後:OT学科)
3月	2日	全校集会・学生表彰(卒業生の皆勤賞・他)、入試F日程=中止
	9日	第15回卒業証書授与式(富士市・ロゼシアター) 縮小開催
	18日	後援会・役員会
	19日	第4回プレ・スクーリング・閉講式(内田・宮下・市村紋・三田)
	23日	森島学園 令和2年度 第4回理事会・評議員会 第57回理学療法士・作業療法士国家試験 合格発表
	31日	ガイダンス(午前:在校生、午後:新入生)、全校集会、理事長挨拶:新入生に向けて

